



東京会工会だより

No.16

平成26年4月20日発行 東京会工会事務局 埼玉県久喜市久喜本764-8田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

東京会工会の会員現況



東京会工会会長

田中健一
(42年E卒)

春爛漫の季節を迎え、様々な春の花が楽しめる頃となりました。皆様には、益々お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は会運営にご尽力を賜り誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

平成二四年六月役員改選で新体制となり、あつという間に二年の月日が流れようとしています。この間母校では大きな催しが二件ありました。平成二四年十月「会工創立百十周年記念式典」、平成二五年十月「松江春次記念館落成式」。いずれも出席させて頂きました。巡り合わせとは言い、この催しに出席出来たことに感激しております。

さて、東京会工会会員の現状はどうなっているのか。ご報告させて頂きます。平成二四年の「東京会工会だより」十四号で、荒井前会長が「書き残しておきたい事」というタイトルで、東京会工会の活動・会員募集等についての経過をご説明されています。

今回は会員現況について説明させて頂きます。東京会工会は任意加入の会です。

平成二五年現在の状況は、会員三八八名、返信無し一五二九名、不明二〇八名、転居二二名、不幸にも亡くなられた方四四五名、退会や入会拒否四〇七名となっております。東京会工会名簿への記載は、同窓会名簿や皆さんのからの情報を頼りに行っています。

平成元年以降の卒業生については、現住所が明確に記載されていないのが実態です。卒業生名簿は進路先名だけ。同窓会名簿は進路先と実家住所が殆どです。更に平成十七年からは、母校での同窓会人会式時、東京会工会PRを兼ねて卒業生全員に「東京会工会タオル」とレジメを配布しています。まだ成果はでていませんが、将来花咲くことを期待しています。

日本の高齢少子化現象が、同窓会会員構成の現象としてそのまま現れていきます。近年は、昭和十年代二十年代卒業の方の退会が多くなってきています。理由は高齢で動くのが辛くなった。という方が殆どです。

東京会工会では、会員増を目指して平成二五年から、総会の場を活用して「同級会」を呼びかけています。数組のプチ同級会を開催したクラスがありました。今年も是非予定していただければと期待しています。会場設定など幹事さんの手間が省けますよ。また、本年は昭和四十年代卒業の常任幹事を四名増強し、四十・五十年代卒の会員増を目指していきます。

今回初めて案内を受け取った方があるかと思えます。総会へ行っても知らない人ばかりだから。と尻込みせず参加してみませんか。母校・故郷等共通話題はいくらでもあります。仕事の繋がりが出来る事もあります。同級生をお誘いして是非参加してみてください。総会の他に親睦を目的にいろいろな行事を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

現状のまま推移していくと、東京会工会はもちろん同窓会そのものが成り立たなくなってしまうのではないかと危惧されます。是非、皆さんの職場や近隣で、同窓生の方がおられましたら情報提供をお願いします。皆さんのご協力をお願いします。

平成25年総会案内状況

| | 件数 | 割合% |
|------|-----|------|
| 発送 | 606 | |
| 出席 | 70 | 11.7 |
| 欠席 | 147 | 24.5 |
| 他界 | 3 | 0.5 |
| 退会 | 4 | 0.7 |
| 不明 | 17 | 2.8 |
| 返信無し | 368 | 61.3 |

平成25年会員年代別・科別内訳

| 科 | 年代 | | | | | | 平成 | 科計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| | S10 | S20 | S30 | S40 | S50 | S60 | | |
| T | 2 | 11 | 18 | 1 | 2 | 0 | 0 | 34 |
| L&I | 1 | 3 | 14 | 6 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| K | 0 | 12 | 41 | 7 | 1 | 0 | 0 | 61 |
| C | 1 | 20 | 24 | 8 | 0 | 0 | 0 | 53 |
| G | — | — | — | 6 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| M | 3 | 21 | 32 | 20 | 0 | 1 | 0 | 77 |
| F | — | — | — | 8 | 0 | — | — | 8 |
| E | — | 13 | 38 | 15 | 4 | 1 | 0 | 71 |
| D&J | — | — | 0 | 9 | 1 | 1 | 0 | 11 |
| A | — | 5 | 27 | 8 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| デ | — | — | — | 2 | 0 | — | — | 2 |
| 産業 | — | — | 0 | 0 | — | — | — | 0 |
| 年代計 | 7 | 85 | 194 | 90 | 9 | 3 | 0 | 388 |

平成25年度 会津工業高校の活躍



会津工業高等学校 校長

根本和次

東京会工会の皆様方におかれましては、本校の教育活動に多大なるご支援をいただきありがとうございます。

特に、松江春次記念館建設においては、会員の皆様よりご寄付をいただき十月十九日に無事落成式典を行うことができました。

松江春次翁は、機械科設立のために当時三十三万円余りの金額を寄付されました。ご存じのように松江翁は、会津藩士松江久平の次男として生まれ、会津中学校（現会津高校）を卒業し、苦学の末に東京高等工業学校（現東京工大）を出て大日本製糖に入社。その後米國に留学し帰国後角砂糖を製造した。第一次大戦後、国策会社南洋興発を設立し、社長となりサイパン島での製糖事業に大変な苦勞のうえに成功をおさめ「南洋開発の父」「シユガーキング」と呼ばれました。兄の松江豊寿は、第一次大戦時に板東俘虜収容所長に就任。捕虜のドイツ人に対して人道的・公平な扱いを行いました。また、日本で初めてベートーベンの第九全曲演奏されました。このエピソードは、「バルトの楽園」で映画化されました。松江春次記念館には、その寄付金で購入しました三台の工作機械と松江翁ゆかりの遺品を展示しています。本校生徒に松江春次翁の偉業を継承してい

く為の施設として、活用させて頂きます。会員の皆様方には、母校にお越しの節は、是非ご覧ください。

四月十二日に行われました、創立記念講話は、宗像 精様を講師に行われました。宗像様は、本校漆工科を卒業され現在会津藩校日新館館長をされています。宗像様は、会津若松市教育委員長時代に「あいつっこ宣言」を制定され日新館の教育「什の掟」を会津地域の教育に広められました。講演の中で、宗像様は「平成二十五年のNHK大河ドラマ「八重の桜」で、再び「什の掟」の価値が見直されている。「会津の知恵であり、会津が高い精神性を持つている証である」「什の掟を全国に発信して行きたい」と全校生徒に語りました。生徒・教職員は、会津人の精神や教養を胸に刻むことができました。

中国や韓国、台湾の台頭で日本のものづ

松江春次の記念館完成

若松出身、サイパンの「砂糖王」



会津工高に工作機や肖像画展示

会津工業高等学校に、松江春次翁の偉業を継承する「松江春次記念館」が完成しました。館内には、松江翁の肖像画や、彼が愛用していた工作機械などが展示されています。また、松江翁の功績を伝えるためのパネルも設置されています。この記念館は、松江翁の偉業を後世に伝えるとともに、本校生徒の教育に活用される予定です。



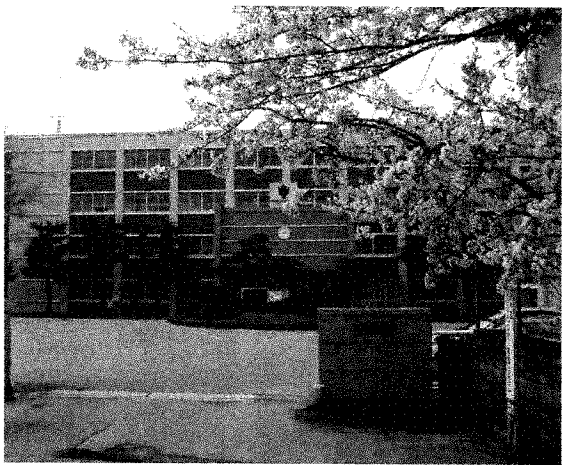
松江春次翁の偉業を継承する「松江春次記念館」が完成しました。



の方向性が自ずと決まってくる。今世の中にないものを見出し製造していく発想力・企画力・実践力を持つ人材を求めている。」会津地域の企業の方の話では、アベノミクス之恩恵を受けている企業は、会津地域にはほとんどない状況。苦しい時代が続いていると話されていました。しかし、厳しい状況でも、本校の就職率一〇〇%を成し遂げることができるのは、会津工業高校が、地域や全国から期待されている学校であることを痛切に感じる1年でもありました。

くりは危うい状況になっています。ものづくりの人材を育てている本校として何を生徒に教えていくべきか、ヒントとなる話を聞くことができました。

中国ソニー工場を立ちあげた、東北経済産業局ビジネスセンターグローバルビジネス支援チーム 鈴木耐三様の話を生徒と共に聞く機会がありました。「今や中国は、世界の工場となつてきている。以前は、日本のものづくり企業も中国に進出していた。中国のものづくり企業は、従業員二十万人。最新の製造マシーンを使って良い製品を安くつくっている。安い労働力と豊富な資金で最新マシンをそろえている中国のものづくり企業。中国と同じことをしていても勝ち目がない。世界トップの中国企業でも、会津地方にある小さな企業に「金型」の製造を依頼している。日本のものづくり企業



(文責 教頭 山野 敏)

東京会工会幹事になって思う事

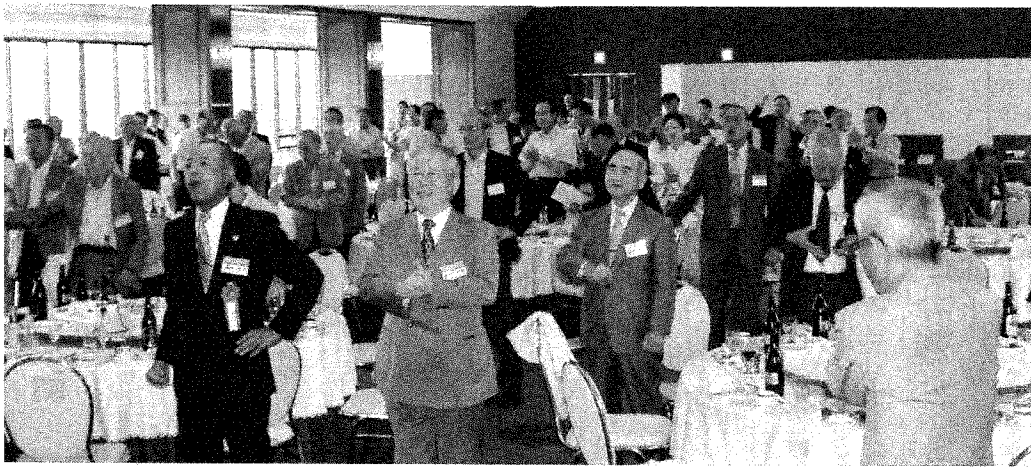
葉室 忠
(44年D卒)

私は三年前の東日本大震災が発生した年に、東京会工会総会の開催記事を新聞の片隅で見ました。これまでに同窓会やふる里会などに参加したことなど皆無でした。還暦を迎える年でもあり、あの震災が私を後押ししてくれました。福島県はもとより会津人として、恩返しをしなければならぬという熱い思いで総会に出席させて



後まで諦めないという忍耐強い人間性を改めて想い起こさせてくれました。最後に、一人でも多くの卒業生の方がこのすばらしい東京会工会の会員となられ、お互いに楽しい行事を享受して頂きたいと心から願っております。

頂きました。上野精養軒での総会も式次第通り進行終了した。懇親会では校歌や剣舞など学生時代の懐かしい思い出が蘇ってきました。何よりも一番印象に残ったのは、諸先輩方の会工魂に満ち溢れた若々しい行動と、豪快な飲みっぷりにはただただ圧倒させられるばかりでした。楽しい懇親会でしたが、唯一心残りは、私が卒業した年以降の卒業生と電子科の出席者が余りにも少なかった事でした。電子科が新しい学科である事は否めませんが、若い年代の卒業生に歴史の重みを持つ会工への愛校心が希薄になっているのも現実だと想われます。私は二五年度総会に於いて幹事に任命されました。幹事会の業務についてはまだまだ勉強中ですが、東京会工会の一員として先輩幹事方々の手足となり、母校の発展のために微力ながら精一杯精進させて頂きたいと思っております。昨年のNHK大河ドラマ「八重の桜」には大いに感銘を受けました。会津っぼの最



福島県立会津工業高等学校同窓会 平成26年度東京会工会顧問

| | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 24T 名誉顧問 室井 忠六 | 21L 顧問 鵜川平四郎 | 27M 顧問 田場川善雄 |
| 34K 名誉顧問 荒井 士郎 | 23C 顧問 秋山 勇 | 26E 顧問 管家 忠平 |
| 16T 顧問 問 押山登喜男 | 25C 顧問 問 石見 勝雄 | 32E 顧問 問 岡村 進 |
| 16T 顧問 問 室井 要 | 29C 顧問 問 岡島 文弘 | 31A 顧問 問 大矢 隆 |
| 23T 顧問 問 目黒 道男 | 23M 顧問 問 諸橋 栄輔 | 32A 顧問 問 金子 昌輝 |
| 24T 顧問 問 五十嵐 栄 | 24M 顧問 問 児島 正俊 | 35A 顧問 問 五十嵐昭夫 |

福島県立会津工業高等学校同窓会 平成26年度東京会工会執行役員

| | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 42E 会長 田中 健一 | 43E 会計幹事 内川 義則 | 44K 常任幹事 高木 博康 |
| 36E 副会長 堀 雅宏 | 34K 会計監事 辺見 輝夫 | 45K 常任幹事 山田 利廣 |
| 38M 副会長 伊藤 孝行 | 44M 会計監事 渡部 雅俊 | 31C 常任幹事 秋山 利光 |
| 40M 幹事長 戸野部武彦 | 34T 常任幹事 小池 清 | 46M 常任幹事 内芝 良吉 |
| 34T 副幹事長 石綿 弘 | 41T 常任幹事 猪俣 和男 | 40D 常任幹事 板橋 順一 |
| 35L 副幹事長 芳賀 勝義 | 33K 常任幹事 五十嵐清夫 | 44D 常任幹事 葉室 忠龍 |
| 46M 副幹事長 水上 強 | 36K 常任幹事 渡辺 満 | 36A 常任幹事 伊藤 龍 |
| 41G 副幹事長 中島 政彦 | 37K 常任幹事 齋藤 博正 | 40A 常任幹事 坂本 栄吉 |
| 40M 会計幹事 鈴木 邦男 | 39K 常任幹事 石本 清八 | 40A 常任幹事 杉山 正行 |

東京会工会の活動

一、平成二十五年度会務報告

①五月六日(土) (貸し会議室プラザ)

・役員会 17名

平成二十五年度総会運営について

②五月十八日(日) (茅ヶ崎西海岸)

・地引き綱 73名

(会員 22名、同伴 大人男9名、大人女21名、子供21名)

③六月一日(土) (名古屋屋市)

・東海会工会総会

堀雅宏 副会長 出席

④六月二日(日) (京都市)

・近畿会工会総会

石綿弘 副幹事長 出席

⑤六月十五日(土) (上野・精養軒)

・平成二十五年度総会 76名

(来賓 5名、会員 70名、同伴 1名)

⑥七月十三日(土) (貸し会議室プラザ)

・役員会 12名

平成二十五年度総会反省及び会計報告他

秋の各行事について

⑦九月七日(土) (千葉県鎌ヶ谷 大山園)

・梨狩り 24名

(会員 21名、同伴 2名、特別参加 1名)

⑧九月十一日(水) (栃木ヶ丘G.C)

・第24回東地区ゴルフコンペ 18名

優勝 五十嵐清夫(34K)

⑨十月六日(日) (登戸多摩川河畔 大黒屋)

・芋煮会 41名

(会員 37名、同伴 大人 3名、子供 1名)

⑩十月十九日(日) (会津工業高等学校)

・松江春次記念館落成式典

田中健一 会長 出席

⑪十月十九日(日) (会津若松市 いずみや)

・同窓会総会 田中健一 会長 出席

⑫十一月十五日(金) (御殿場ゴルフ倶楽部)

・第11回西地区ゴルフコンペ 15名

優勝 五十嵐清夫(34K)

⑬十一月十六日(土) (貸し会議室プラザ)

・役員会 13名

平成26年度活動・予算について

⑭一月十八日(土) (四ツ谷クラブ)

・顧問・幹事合同役員会、新年会 24名

(顧問 3名、役員 21名)

⑮二月二十八日(金) (会津工業高等学校)

・会工同窓会人会式

田中健一 会長 出席

母校卒業生に東京会工会名入りタオル贈呈 232名

⑯三月一日(土) (会津工業高等学校)

・母校卒業式 田中健一 会長 出席

⑰三月八日(土) (貸し会議室プラザ)

・役員会 15名

平成二十五年度会計・会務報告(案)確認

・平成二十六年年度予算・活動計画(案)検討

二、平成二十六年年度活動計画(案)

①四月中旬 『東京会工会だより第16号』発行

②六月十四日(土) 地引き綱(番綱) (茅ヶ崎・西

浜海岸) (TOTO会工会共催)

③六月二十日(土) 東京会工会総会(上野・精養軒)

④九月六日(土) 梨狩り(千葉県鎌ヶ谷市・大山園)

⑤九月十日(水) 第二十五回東地区ゴルフコンペ

(新千葉カントリー倶楽部)

⑥九月二十日(土) ぶどう狩り&バーベキュー

(藤沢・湘南台・弁慶果樹園)

⑦十月五日(日) 芋煮会(登戸多摩川河畔・大黒屋)

⑧十一月七日(金) 第十二回地区ゴルフコンペ(御殿場G.C)

⑨一月二十四日(土) 顧問・幹事合同新年会

⑩三月二十八日(土) 同窓会人会式

母校卒業生に東京会工会名入りタオル贈呈

⑪三月一日(日) 母校卒業式

第八回 地引網を開催

山内 健

(37年K卒)

絶好の天候に恵まれた平成二十五年五月一八日(土)に湘南の海、茅ヶ崎西海岸で恒例の地引網を開催した。

ここ茅ヶ崎市は、海風に吹かれ、年間を通じて気候の温暖な街、サザンの歌にも登場する海に魅せられた人々が集まり、マリンスポーツが盛んで湘南の爽やかな風を肌で感じながら生き生きと暮らしている街でもあります。

地引網会場は、正月の東京箱根大学駅伝でも有名な湘南海岸道路国道一三四号に並行した海岸で、沖には街のシンボル鳥帽子岩が佇んでいます。東に江ノ島、三浦半島、西には丹沢山系、伊豆半島まで見渡せ、今や世界遺産となった富士山をも望める、自然豊かな絶景の湘南の海です。参加者は子供さんも含めて総勢で七十三名。

砂浜に設けられた宴会会場は丸太の細木で柱と梁を組み、その上を日除けのシートを張っただけの簡単なもの。テーブルはビールケースに長い木の板を載せただけの粗末なものでしたが、そこに運ばれた料理は炭火バーベキューや豪華なオードブル、数多くのつまみ類、樽川さん差し入れの漬物やおふくろの味。飲み物も缶ビールに耐ハイ、日本酒(殆ど寄贈)、ジュース・お茶・野菜・おにぎり等々、食べきれない料理の数、割安な会費に参加者は本当に満足な一時でした。子供達は菓子袋をもらい、すい

か割りや砂の中に隠された宝探しなど周りからの声援もあり本当に楽しんでおりました。

参加者は思いのまま席を移動しながら酒を飲み交わし、学生時代や老後の生活・健康、趣味や子供こと、政治・経済、会津の田舎や親のこと等々、話の種は尽きることなく時間の経つのも忘れる程の盛り上がりでした。

ところで、冒頭で絶好の天候と言い出しましたが、今回はここに落とし穴が潜んでいました。隣にテントを張ったグループは九時過ぎに一番網を引き、獲れたばかりの生シラスに天ぷらを美味しく味わえたのです。ところが、晴天なのに徐々に風が強くなり、二番網予定の我々東京会工会の網入れの頃には白波が立ち始め、網元の親父は『俺の船があまり大きくないためこの風じゃ船を出せない』と。なんと無常な！皆さん獲れたてのシラスを味わうため東京、千葉、埼玉からはるばる出かけてきたのに！

結末は本当に残念な地引網会となりました。まいりましたが、沢山のグルメを味わえ、多くの方と交流を図り友情を交わすことができ、本当に楽しく有意義なひと時を過ごせ、満足な笑顔で帰路につかれました。今回は想定外のアクシデントもありましたが、これまでに参加されたことのない方も是非一度湘南の海で地引網に参加され、いつまでも思い出に残る楽しいひと時を過ごされることをお勧めします。

鎌ヶ谷の梨狩り

石綿 弘

(34年T卒)

九月七日素晴らしい天候に恵まれ、今年も大山園で梨狩りを行いました。遠方からの参加者も含めて二十四名の参加を戴き世話人の一人として大変嬉しく思っています。杉並区から大先輩の穴澤三郎さん(二十五丁)ご夫妻もお元気で参加下さいました。

例年通り十一時から、この時期の「幸水」を各自自由にもぎ取って水々しく美味しい梨を好きなだけ食べる事ができました。この夏の暑さが梨にとって嬉しい糖度の高い梨が出来たそうです。

引き続き定例の昼食会は、屋根の下で車座になって特注の二重弁当と冷えたビールお酒と好きな飲み物を皆が美味しく楽しく堪能され、またいつもの通り校歌・応援歌を皆で歌い同窓の連帯感が尚更にたかまりました。

余興としてつたない自分の詩吟「白虎隊」を披露しましたが、今後は皆様も余興・隠し芸などを披露して頂きたく思います。更に楽しい梨狩りになることを期待いたします。

楽しさにあっという間の梨狩りでしたが、各自思い梨のお土産を手に無事にそれぞれ遠い帰途につきました。なお、今回は車座の座り心地を良くすべく敷物の改善を考えて居ます。



芋煮会に参加して

渡辺 満

(36年K卒)

今年も多摩川の登戸で多くの参加者の中、楽しい時間を過ごさせてもらいました。前年の雨の中とは違って、役員も大変助かりました。それにしても、荒井前会長が多摩川の此処を選ばれたのは本当に良かったと思います。

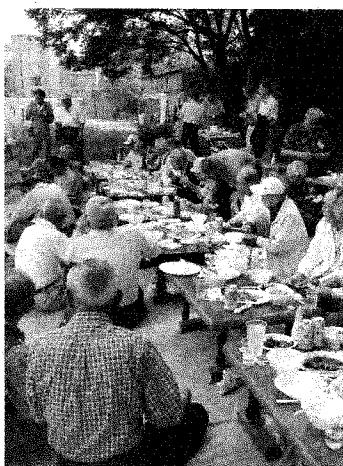
多摩川は、荒川とともに古来から武蔵野の二大河川として知られており、その源は山梨県の笠取山に発し、羽田空港の南側で東京湾に注ぎ、全長一三八キロ、上流では「丹波川」と呼ばれ中流は「多摩川」下流では「六郷川」とも呼ばれています。

私が上京して就職したのは、西六郷の各務クリスタル株式会社でした。六郷土手では仕事の事で悩んでいる時とか、故里を想い出している、多摩川の流れを見ながら頑張らねばと思つたものです。その頃、三畳一間であるアパートの門限は九時迄でしたので刻限を過ぎて入れないことがあり、夜空の星を眺めながら何回も野宿したことがありました。

そこで考えた事は「この仕事は私に向いていないのでは」と会社を辞して失業してしまいました。

そんな或る時、会社でお世話になった二年先輩である新婚間もない荒井先輩のアパートに押し掛けられた時、奥様が暖かく迎え入れてくれて手厚い接待して戴き、食事も私にとつては初の手製のカツ丼をご馳走してくれました。その上、色々と励まして戴き

前向きに生きる事を論じて戴きました。それから四十五年振りに芋煮会のこの場所を再開した時、先輩ご夫婦が事業に成功されたと言き、嬉しく思いました。その日以来、会津の酒や珍味はともかくとして参加する事になっています。今、ご夫婦が参加されませんが、一日も早く全快されて参加されます事を念じております。



會工の記念桜を見に行つてのハプニング



渡部 弘

(33年L卒)

昨年五月十日、十一日久しぶり妻の連休、母の墓参りを兼ねたドライブでの会津へ里帰り旅行でした。五月の連休明けなので渋滞は無いだろうと思いましたが、桜の季節、会津は「今、八重の桜人気が観光客混雑するかもよ」と近所の方に言われ、早朝四時前に家を出ました。案に相違し高速は空いており途中二度ほど休みましたがす

いすい、猪苗代に七時五分頃着いてしまいました。早く着き過ぎ、墓参り用の花を買いたくても花屋はまだ開いて無い、猪苗代を通過する事にし、鶴ヶ城の桜を見て行く事にした。鶴ヶ城に行く途中、會工の記念桜を思い出し覗いて行く事にした。七時四十五分頃だった、私が會工の正門に入るや否やスーッと一台のパトカーがやつて来た、私の車にびつたりと横に付けてお巡りさんが「すみません旦那さん早朝からどちらへ行かれますか？ 学校は今日お休みですよ！ 東京ナンバーですよ！ 免許を見せてください」とたまたみ掛けました。記念桜を見に来たと何度説明しても判つてもらえませんが、八時過ぎたころから、ぼつりぼつり生徒がいぶかし気に見て行く、私はお巡りさんを見無視。「生徒達に先生居られるか？」と聞いてみたが、まだ来て居ないと返事でした。さらに、お巡りさんは「旦那さん、学校との関わりのあるもの何かお持ちですか？」と。會工に関わりの有るものと言われても学生じゃ無いから生徒手帳も無いし、先生が居れば卒業名簿で確認してもらえるのだが、お巡りさんはしつこく粘っているし、ほとほと困り果てた。その時、記念碑があった事を思い出し「あそこが記念碑を見てください」とお巡りさんを連れて行き「三十三渡部弘と彫つてあります。此れが私です、免許証と照らし合わせてください」。記念碑の前に行き名前を確認してもらい、やっと、無罪放免されました。お巡りさんも仕事、判つてもらえてからは盛んに恐縮し怒るにも怒れなく、冷や汗びっしょりの一幕でした。墓参りもしないで観光と洒落たのがいけなかったのだろうか？ 記念碑が無かつたらどうなつて居たのだろうか？ そつとする一幕でした。

もつと若手の参加を

五島 正凡

(28年K卒)

時間の許す限り、恒例の上野精養軒で催される東京会工会の総会と、秋に登戸で催される芋煮会に出席する事にしてはいるが、そこで感じることは、出席される方々の殆どが功なり名を遂げられた立派な方々ばかりである。それぞれが母校を卒業して上京して来られて、艱難辛苦に耐えて現在の地位と立場を得られたものと思う。

振り返れば、昔は思い荷車で坂道を登ろうとした時は、かじを右によじり、左によじりながら歯を喰いしばって一歩でも前進しようとする努力していると、そつと後ろから手を貸して後押ししてくれる大人が多かつたと思う。誠に有り難い事であつた。だが、現在は違う。

それぞれが人の事などかまわつていられないせち辛い社会になってしまった所為か、哀しい事と思う。

人生の岐路は、社会に出て二、三年の頃が仕事の悩みや人的な悩みが多い筈である。

二十歳代の頃に身近で親身になつてアドバイスしてくれる人との巡り会いが、その人の方向を決めてくれる。

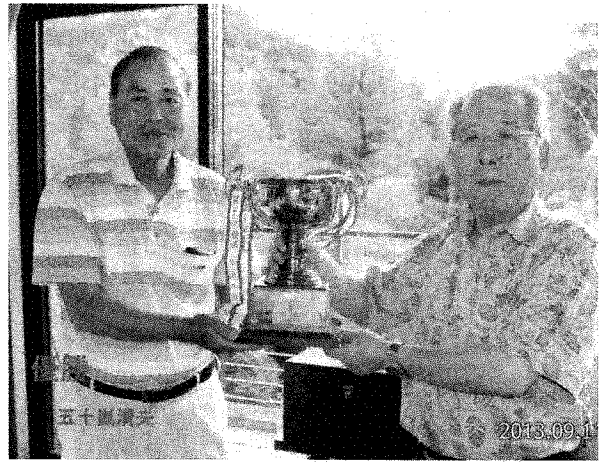
そう言つた意味でも、會工会の先輩として後輩の相談を引き受ける門戸を開いたらと思う。手始めに総会の会費は二十代・三十代は何割引にするとか、若い世代の参加を促す。不足分は募金箱でカンパをお願いするとか、方法はあると思う。

第二十四回東関東ゴルフ大会

五十嵐 清 夫

(33年K卒)

第二十四回目のコンペが、平成二十五年九月十一日(水)栃木が丘カントリー倶楽部に於いて開催されました。私は今回で東地区でのコンペに参加するのは二回目となります。幹事役の伊藤さんには大変お世話になりました。お礼申し上げます。



当日は朝五時に自宅を出発し、高速道路を順調に走り七時半ごろゴルフ場に到着しました。到着が早かったので、パターの練習をしてから大会に望みました。

鶴川大先輩と組合わせが一緒だった事と、キャディに「会津弁」が通じたためナイスショットでなくとも「サスケネー」の連発で気楽にプレーができました。

お陰様で、競技方法がダブルペリアだったため、隠しホールが上手く当たり、私が幸運にも優勝の栄誉を頂きました。

この大会は二十四回になります。次回からはコースが千葉方面に変わると聞いています。神奈川県にお住まいの方も参加しやすくなりますので、東西とも一緒にプレーできれば楽しみが増えると思います。最後になりますが、会工会の皆様方の多くの方と次回も楽しいコンペになれば願っています。

第十回西関東ゴルフ大会

五十嵐 清 夫

(33年K卒)

第十一回目のコンペが、平成二十五年十一月十五日(金)御殿場ゴルフ倶楽部に於いて十五名の参加者で開催されました。今回は西地区で始めてから十年が過ぎましたので、節目として優勝カップの取り引き戦を並行して行いました。残念ながら当日は雨の為、ハーフで終了となったのでカップは次回に持ち越しとなりました。

この大会は、「西地区に住んでいる人が集まれるように」との事で始めた大会ですが、四年前に鶴川大先輩から「前泊すれば遠くの方も参加し易くなるのではないか」との提案が有りまして、東富士の某保養所を拠点にしたところ評判が良く、今回は十三人の前泊でした。そして、当日参加が二名加わって過去最多の十五名となり、賑やかに開催できました。



そして今回「雨によるプレーでしたが「ハーフでも競技として成立する」と言う事になり、私が幸運にも優勝の栄誉を頂きました。

最後になりましたが、御殿場GCのメンバーの伊藤さんには、毎年大変お骨折り頂きまして有難うございます。お礼申し上げます。

そして、会工会の皆様、次回も楽しいコンペにしたいと思いますので、ご参加下さいますよう、心からお待ちしています。



日時：平成25年6月15日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

〔御来賓〕

会津工業高等学校校長 根本 和次 同窓会副会長 藤田 晴史(40E) 近畿会工会常務理事 黒川 尚(23T)
同窓会会長 若狭 春生(38K) 東海会工会会長 浅沼 定雄(35K)

〔会 員〕

T 29 室井 耕平 K33 加藤 修次 M23 諸橋 榮輔 M40 渡部 健治 E 32 小松山 昇 A 33 澤里 勝人
34 石綿 弘 33 出羽 重夫 23 梅田 和男 44 三国 鉄雄 33 五十嵐邦雄 36 伊藤 龍(1)
34 小池 清 33 成田 正明 27 舟田 昭夫 44 渡部 雅俊 36 堀 雅宏 46 内芝 良吉
41 猪俣 和男 34 辺見 輝夫 32 渡部 章 46 水上 強 37 阿部 龍吉
36 渡辺 満 36 斎田 宗平 37 大越 靖彦
L 21 鶴川平四郎 39 石本 清八 36 小松山光之 F 41 金子 正敏 37 星 実
25 穴澤 三郎 38 伊藤 孝行 40 星 陽一
33 渡部 弘 C 16 長嶺 秋夫 38 國分 正明 E 26 遠藤 文夫 42 田中 健一
35 芳賀 勝義 24 蓬田 光雄 38 佐藤 五男 26 管家 忠平 43 内川 義則
37 紀 秀三郎 25 石見 勝雄 39 小松山 敏 28 高橋 和男
29 岡島 文弘 40 桑原 勝義 29 坂内 寿 D 40 板橋 順一
K25 渡部 稔 31 秋山 利光 40 杉原 努 31 金作 等 44 葉室 忠
32 岸 宗男 37 佐藤 武 40 鈴木 邦男 31 小松山 忠
33 五十嵐清夫 40 戸野部武彦 31 鈴木 忠恵 A 28 渡部 保男
33 大竹 國正 G41 中島 政彦 40 根本 鎮郎 32 岡村 進 32 木村 幸弘
出席者 76名
(ご来賓5名,会員70名
同伴1名)

17 M 渡部 善七氏(平成25年7月24日逝去)
33 K 渡部 善七氏(平成25年11月5日逝去)

計 報

32 E 松崎 誠氏(平成22年6月逝去)
32 E 岩沢 文武氏(平成20年5月逝去)
41 M 宮城 広氏(平成19年11月24日逝去)
39 M 松田 和義氏(平成23年6月26日逝去)
24 M 慶徳 一郎氏(平成25年7月21日逝去)

平成25年度決算(案)

(自平成25年4月1日～至平成26年3月31日)

(単位:円)

Table with 5 columns: 前期繰越金, 平成25年度予算案, 平成25年度決算, 比較増減, 備考. It details income and expenditure for the fiscal year.

Table with 5 columns: 支出の部, 金額, 増減, 備考. It details various expenses such as membership fees, printing, and materials.

予算-決算=増(△)